

感染状況・医療提供体制の分析(3月29日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (3月22日公表) 3月11日～3月17日	現在の数値 (3月29日公表) 3月18日～3月24日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注: 報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	570人	500人	↓	感染状況コメント レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要
		定点当たり数	6.79人	5.95人	↓	
		報告数に占める60歳以上の割合	28.1%	26.4%	↓	定点当たり患者報告数は 5.95人 とやや減。インフルエンザ患者数も減少(定点当8.02人)、 インフルエンザ警報発令中 。 全国的にも岡山でも新型コロナ感染はやや減少 。人の移動が多い時期は続くので、体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。無料接種の期間も3月末までとなり、今後は高齢者対象の定期接種、その他は任意接種となる。
	岡山市保健所	5.82人	3.68人	↓		
	倉敷市保健所	7.75人	6.75人	↓		
	備前保健所	6.00人	5.27人	↓		
	備中保健所	7.17人	6.58人	↓		
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注: 定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	備北保健所	7.50人	8.17人	↓	
真庭保健所		9.33人	5.33人	↓		
美作保健所		6.90人	8.80人	↓		
医療提供体制	③ 入院報告数	297人	286人	→	医療提供体制コメント レベル3. 体制逼迫状態は緩和の兆候があると思われる	
	④ 重症者数	4人	2人	↓	医療機関への入院は継続。入院例は横ばいか、増えている医療機関もある。 ハイリスク患者の早期診断・治療が必要 。	